

《がん看護実践ガイド》 見てわかる がん薬物療法における曝露対策

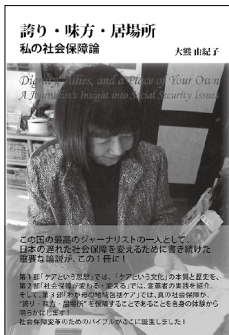
監修：日本がん看護学会／編：平井和恵，飯野京子，神田清子／医学書院
定価：3400 円＋税／TEL：03-3817-5657

●「抗がん剤が、それを取り扱う医療従事者の健康にも影響を及ぼす可能性がある」とわが国で認識されるようになって 20 余年（中略），対策はさまざまという状況が続いてきました」（「序」より）。ようやく 2015 年にガイドライン発行の運びとなり，現場での具体策へのニーズに応えるべく本書が誕生した。防護服の着用，“こぼれ”処理などに，実際の方法，現在選択可能な曝露対策の製品を紹介する（Web 動画付）。正しい知識を身につけ，組織をあげた対策を進めると同時に，「明日から実践可能なこと」の実践を促す。

実践 マタニティ診断

編：日本助産診断・実践研究会／医学書院
定価：3800 円＋税／TEL：03-3817-5657

●ウェルネス型看護診断を中心に据えたマタニティ診断。その基礎知識から活用のしかたまでを網羅した実践のための成書。妊娠褥婦や新生児をどのように観察し，診断するのか。臨床に即した診断指標をカギに，事例を追いつながりながら実践的に，より深く理解することができる。ハンディな『マタニティ診断ガイドブック（第 5 版）』（2015 年 12 月刊）と併せての活用を勧めたい。



誇り・味方・居場所 私の社会保障論

著：大熊由紀子／ライフサポート社
定価：1600 円＋税／TEL：045-511-8624

●超高齢社会を迎えるずっと以前から，日本の福祉・医療のあり方，ケアのあり方を見つめ続け，社会に発信し続けてきたジャーナリスト，大熊由紀子氏の「社会保障論」。そのタイトルは，『誇り・味方・居場所』。人の安全を保障し，笑顔をもたらすものは，人としてのプライドと，寄り添う理解者，そしてなじんだ場所，安心して過ごせる居場所なのだ。社会保障変革の旗手の貴重な提言！

超高齢社会の法律，何が問題なのか

著：樋口範雄／朝日新聞出版
定価：1400 円＋税／TEL：03-5540-7793

●高齢者法の第一人者が，わが国の高齢者を取り巻く法律の問題点を「制度は『若年社会』のまま」（本書帯より）と訴え，改善のヒントを解説する。医療・介護，成年後見制度，終の住処，経済と相続など，現在の制度では，本人が倒れたり，意思の疎通が取れないとの判断のもと，準備が無効となる可能性も！すでに高齢となった人，これから高齢者になる人たちが，老後の安心を得るための好書。

